

# ノスキッド

ノスキッド仕上げとはスリップ防止を目的にコンクリートの表面に微小な突起を形成することを言います。歩道用の平板や側溝の蓋などのプレキャスト製品にご使用いただけます。

- ノスキッド仕上げ研究会の工法です。
- 人、自転車、バイク等のスリップ事故防止に役立ちます。
- コンクリート表面の光反射が約2倍となるため、夜間車両の安全走行に寄与します。
- 夜間雨天時は、対向車のライトによる滞水路面の眩しさが低減されます。

# 人とコンクリートのインターフェイス それは、ノスキッドタッチ

## コンクリート製品の表面にノンスリップ仕上げ

「ノスキッド仕上げ」を施すことにより、人や自転車、バイクなどのスリップ事故を軽減することが出来ます。



「ノスキッド仕上げ」の小さな突起が

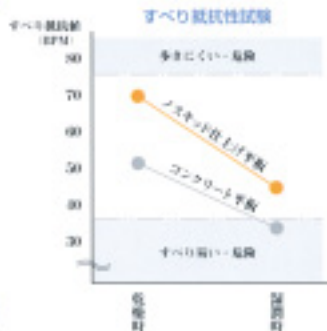
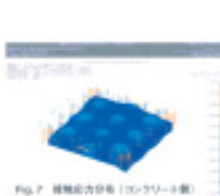
- ・転倒事故の軽減
- ・雨天時の車両反射光を低減
- ・違和感のない歩きやすさ
- ・表面雨水をすばやく排水
- ・普通製品と同価格

など、優れた特長を生み出しました。

## すべり抵抗性能

靴底や自転車のタイヤを想定したゴム模の、コンクリート突起部での接触形状やグリップ力を、CAE解析（コンピュータ・シミュレーション）で算定し、最適な突起形状を決定しています。さらに、製品のすべり抵抗性試験によって、「ノスキッド仕上げ」の効果が確認されました。

「ノスキッド仕上げ」の小さな突起は1mm程度の円蓋台状で（ドットタイプ）、歩行性や自転車などの走行性を損なわず、違和感を感じりません。



試験機：「コンクリート半輪」「ノスキッド仕上げ半輪」  
 (200×140 mm)

試験方法：ASTM E 303 (Standard Test Method for Measuring Surface Frictional Properties Using the British Pendulum Tester)

試験場所：(株) 建研試験センター